

# 羅針盤

平成28年度第5号(通算256号)  
平成28年6月3日(金)発行  
岡山県総合教育センター  
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

## 授業改善の視点としてのアクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニング(AL)とは、決して新しい教科でもなければ新しい指導方法でもありません。昨年8月に中央教育審議会教育課程企画特別部会から出された「論点整理」で、ALは授業改善の視点として示されました。今号では、学びの高度化・深化(受動的な学び方を能動的に、浅い理解を深い理解に)に向けた授業改善の「三つの視点」のポイントと効果的な導入について紹介します。

「三つの視点(論点整理から)」

深い学び	学習プロセス
対話的な学び	相互作用
主体的な学び	見直し・振り返り

### 深い学び



習得・活用・探究という学習プロセスの中で、児童生徒が問題を発見し、その解決に向けて取り組む。そして、導入・展開・終末の様々な場面で活用・発揮することで学びを深化させる。

児童生徒が見通しをもって授業に臨み、難しい課題に出会っても粘り強く取り組む。そして、自ら学習活動を振り返ることで、学んだ手ごたえを実感し、次なる学びへつないでいく。

### 主体的な学び

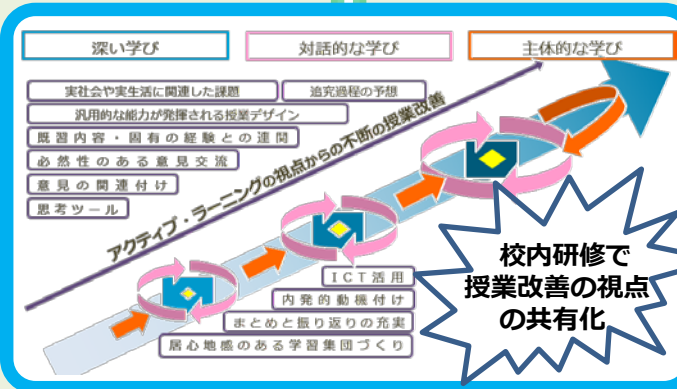


### 対話的な学び



児童生徒が他者との協働や外界との相互作用を通じて、多様な情報を取り込んで整理・分析する。そして、自らの考えを表現することを通して、考えを深める。

- ◆これまでの優れた取組を生かし、児童生徒がより主体的になるようブラッシュアップしていく。
- ◆教科のねらいに沿って授業をデザインする。
- ◆授業5(ファイブ)に授業改善の三つの視点を重ね合わせる。



### 効果的な導入

【アクティブ・ラーニング】

はじめの一步!

深い学び  
対話的な学び  
主体的な学び

このアクティブ・ラーニングを学ぶ先立条件をイラストで

平成28年2月  
岡山県総合教育センター

- 深い学び**  
学習プロセスを充実させ質の高い知識・技能の獲得につなげる
- 主体的な学び**  
意味のある問いや課題で学びの文脈を創る。
- 対話的な学び**  
多様な表現や様々な対話を取り入れ思考を広げ深めていく
- 対話的な学び**  
学びの内化・外化を繰り返し新たな知識の創造につなげる
- 主体的な学び**  
互いの学びを比較・検証し、教科のねらいに即して価値付ける
- 主体的な学び**  
考えの良さの自覚化・学びの手応えを次につなげる

授業5(ファイブ)

- ① **めあて(目標)を示す。**  
児童生徒が1時間の学習のゴールを理解すること、児童生徒自身が明確な課題意識をもつことが主体的な学びにつながります。
- ② **自分で考え表現する時間を確保する。**  
ただし、目標に応じて、活動内容や時間配分の見極めが大切です。
- ③ **目標の達成度を確認する。**  
児童生徒一人一人の目標の達成状況を見届け、臨に即した指導を行うことで、確かな学力を付ける機会となります。
- ④ **学習内容をまとめる。**  
目標に対応した学習内容を整理し、「きちんと板書」「ノート指導の徹底」により、押さえます。
- ⑤ **授業の振り返りをする。**  
児童生徒が自分の学びの手応えや課題を感じることは次の学習への意欲になります。

おやかまっ子の豊かな学びをつくる

岡山型  
学習指導のスタンダード  
～3つの視点と7つのポイント～

- I 岡山学習指導のスタンダードについて
- II 3つの視点と7つのポイント
- III 一単元単元の授業5(ファイブ)
- IV 指導の基礎・基本
  - 1 意図的な授業指導
  - 2 授業の構造化
  - 3 ノート指導の徹底
- V 授業を支える学習指導
  - 1 学習意欲を醸成するための関わり
  - 2 学び合う学習集団づくり
  - 3 授業外での学習の充実
- VI チェックシート

岡山県教育委員会  
平成28年6月

県センターWebページからダウンロードできます。 <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/alpt/index.html>

28年度 新設講座 「アクティブ・ラーニング」研修講座 D022101

日時: 8月3日(水) 9:30-16:15

会場: 岡山県総合教育センター

【午前】アクティブ・ラーニングについて(講演)  
講師: 文部科学省初等中等局教育課程課 教育課程企画室長 大杉 住子 先生

【午後】AL研究協力校実践発表(小中高)、グループ協議・演習等

次回の発行は、6月17日(金)の予定です。(担当・教科教育部)  
【バックナンバー】 <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>